

クイック・スタート・ガイド

このガイドは、**IBM MQ バージョン 9.0.x Continuous Delivery Release** のご使用を開始する際にご覧ください。

製品の概要

IBM® MQ は、複数のプラットフォーム上でさまざまなアプリケーションやビジネス・データを、簡単かつ迅速に統合するための、堅固なメッセージング・ミドルウェアです。IBM MQ は、メッセージ・データをメッセージング・キュー経由で送受信することにより、アプリケーション、システム、サービス、およびファイル間での情報交換を、確実にセキュア、かつ信頼性のあるものにします。これにより、ビジネス・アプリケーションを簡単に作成および保守することができます。この製品は、ユニバーサル・メッセージングを広範囲なオフリングのセットと共に提供しており、全社的なメッセージングの必要を満たします。また、オンプレミス環境やクラウド環境などのさまざまな環境にデプロイ可能で、ハイブリッド・クラウド環境もサポートしています。

IBM MQ は、Message Queue Interface (MQI)、Java™ Message Service (JMS)、.NET、IBM MQ Light、MQTT など、異なる複数のアプリケーション・プログラミング・インターフェース (API) をサポートしています。

1 ステップ 1: ソフトウェアおよび資料の入手



分散プラットフォームでは、この製品オフリングは IBM Passport Advantage® により次のものを提供します。

- サポートされているすべてのプラットフォームのフル・リリースのサーバーおよびトライアル eAssembly。フル・リリースが不要な場合は、フル・リリースを構成する eImage を個別にインストールできます。詳しくは、[Downloading IBM MQ Version 9.0 \(http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg24042009\)](http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg24042009) を参照してください。
- クイック・スタート・ガイド eImage。(クイック・スタート・ガイドの PDF ファイルは、http://public.dhe.ibm.com/software/integration/wmq/docs/V9.0/QuickStartGuide/mq90cdr_qsg_en.pdf からダウンロードできます)。

製品を IBM Passport Advantage からダウンロードする際の詳細については、Passport Advantage および Passport Advantage Express の Web サイト (<http://www.ibm.com/software/passportadvantage/>) を参照してください。

サポートされているすべてのバージョンの IBM MQ の製品資料を、IBM Knowledge Center (<https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSFKSJ>) からご利用になれます。特に、IBM MQ バージョン 9.0.x の製品資料は、IBM Knowledge Center (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSFKSJ_9.0.0/com.ibm.mq.helphome.v90.doc/WelcomePage9r0.htm) でご覧いただけます。

サービスおよびサポートの情報は、製品資料に記載されています。

IBM MQ Explorer の使い方についての情報は、IBM MQ Explorer 内か、製品資料で参照できます。

2 ステップ 2: ハードウェア要件およびシステム要件の評価



サポート対象のすべてのプラットフォームのハードウェア要件およびソフトウェア要件の詳細については「System Requirements」 Web ページ (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?&uid=swg27006467>) を参照してください。

3 ステップ 3: インストール済み環境のアーキテクチャーを確認する

IBM MQ のアーキテクチャーには、単一のキュー・マネージャーを使用する単純なアーキテクチャーから、相互接続されたキュー・マネージャーを使用するより複雑なネットワークまで、幅広いアーキテクチャーがあります。IBM MQ アーキテクチャーの計画を立てる方法の詳細情報については、製品資料の『計画』セクションをご覧ください。

追加情報へのリンクは、IBM Knowledge Center (http://www.ibm.com/support/knowledgecenter/en/SSFKSJ_9.0.0/com.ibm.mq.pro.doc/q123810.htm) の IBM MQ 情報のロードマップをご覧ください。

4 ステップ 4: 製品をインストールする



分散システムでの IBM MQ のインストール方法、および必要なハードウェア構成とソフトウェア構成の詳細については、製品資料の『インストール』のセクションをご覧ください。

z/OS® での IBM MQ のインストール方法、および必要なハードウェア構成とソフトウェア構成の詳細については、製品資料の『z/OS での IBM MQ のインストール』セクションを参照してください。IBM MQ for z/OS は、z/OS システムにプログラムをインストールする際の具体的な指示を含むプログラム・ディレクトリーと共に提供されます。「*Program Directory for IBM MQ for z/OS Continuous Delivery Release V9.0.x*」(GI13-3391) の指示に従う必要があります。これは、IBM Publications Center (<http://www.ibm.com/e-business/linkweb/publications/servlet/pbi.wss>) からダウンロードできます。

5 ステップ 5: 始めに



製品資料の『シナリオ』セクションにある『概要』シナリオは、Microsoft Windows で IBM MQ を使い始める方法について説明しています。今まで IBM MQ を使ったことがない場合、このシナリオを使用してすぐに使い始められるようにしてください。

その他のシナリオは、適切なタスク・ステップを紹介することで、製品の機能を構成したり、使用したりできるようにします。これらのシナリオには、関心のある分野についての理解を深めるのに役立つ他のコンテンツへのリンクが含まれます。

詳細情報



IBM MQ の詳細情報については、次のリソースをご覧ください。

Continuous Delivery (CD) サポート・モデルについての情報

IBM MQ Version 9.0 製品ファミリーでは、IBM MQ は Continuous Delivery (CD) サポート・モデルを提供しています。バージョン 9.0 の初期リリースに加え、同じバージョンおよびリリース内での漸進的な更新により新しい機能や機能拡張が追加されます。さらに、セキュリティー修正および不具合の修正のみが必要なデプロイメントで利用可能になる長期的なサポートも提供されます。詳細については、長期サポートおよび Continuous Delivery リリースに関する IBM MQ の FAQ (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27047919>) を参照してください。

製品の README ファイル

製品メディアに製品の README ファイル (readme.html) が含まれており、コンポーネント製品のインストール時に、このファイルもインストールされます。最新バージョンは、IBM MQ 製品の README Web ページ (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?rs=171&uid=swg27006097>) からご利用になれます。

IBM サポート情報

サポート情報には、次のリソースが含まれます。

- IBM サポート Web ページ (<https://www.ibm.com/support/home/>)
- IBM Support Assistant (<http://www.ibm.com/software/support/isa/>)
- クラウドの技術サポートのソーシャル・メディア・チャンネル (<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg21410956#2>)

